

平成29年度予算見積調書

課室名：観光課

担当名：インバウンド／観光・物産振興

内線：3953

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B92	外国人向けプロモーション強化事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	なし				挑戦項目	11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
							分野施策	040835 観光の振興	
1 事業の概要 平成29年の世界盆栽大会inさいたま、平成31年のラグビーワールドカップ2019、平成32年の東京2020オリンピック・パラリンピックなどの世界的な大会を契機として、本県の観光資源を徹底活用し、海外への強力なプロモーションを行う。 (1)外国人観光客100万人誘致促進事業 15,063千円 (2)旅行会社等へのプロモーション事業 9,255千円 (3)埼玉の酒めぐり推進事業 2,858千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア 外国人観光客100万人誘致促進事業 15,063千円 イ 旅行者等へのプロモーション事業 9,255千円 ウ 埼玉の酒めぐり推進事業 2,858千円 (2)事業計画 ア 外国人観光客100万人誘致促進事業 (ア) 北陸新幹線沿線自治体や関東ブロックで連携しプロモーションを実施 (イ) 国際観光調査 (ロ) LOVE SAITAMAサポーター (エ) おもてなし通訳案内士の育成 等 イ 旅行者等へのプロモーション事業 語学堪能で旅行業界に精通したコーディネーター（非常勤職員）が国内でツアー等の企画を売り込む。 ウ 埼玉の酒めぐり推進事業 全国第4位の清酒出荷量を誇る35酒蔵やビール工場、ウィスキー蒸留所等を観光資源として育成するとともに、地酒消費量の拡大を図る。 (ア) モニターツアーの実施 (イ) 市町村や事業者が実施する酒イベントのPRを支援 (3)事業効果 外国人観光客を埼玉県へ誘客することで観光消費額を増やし、県内産業全体の活性化につなげる。 ア 本県を訪れた外国人観光客数 平成27年：28万人→平成29年：50万人 (4)県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国、他都県、県内市町村、観光関係事業者、県民と連携し、埼玉観光のプロモーションを展開する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	27,176	国庫支出金	12,446	諸収入	1,058			13,672	14,556
前年額	12,620							12,620	